

# 1 学年通信 マル

練馬区立石神井西中学校  
令和 2 年 10 月 15 日(木)  
第 29 号

## 1 年生マスゲームに込められた思い

Brave/ナオト・インティライミ

出会いと別れを繰り返して 地図に無いこの道切り開いて  
君の手に溢れたものは 描いた my life は?  
心の中に沸き出す物と 心の底にしまった物で  
さあ勇気の旗を広げ そう I'm gonna make it, feeling you...

Ah 夢のまた夢で 届かない いつかは描いたものを  
この手に掴むまで 歩き続けていこうか

僕らならできるって 思いながら闘って 新しい未来をイメージすればいい  
あの虹を渡って まだ見ぬその先へ 自分を信じて 始まったばかりさ

無理して我慢して生きてても 明日はやって来るけど笑えない  
誰かと比べる必要なんてない キミはキミのままでいいんだよ

笑顔と涙を繰り返して 街のノイズにちょっと疲れて  
時々自分がどこにいるか 見失ったりもするよ  
その時は少し立ち止まって 大きく息を吸い込んでみて  
たいした事じゃないよって 笑えるから take a lil step

Ah 何かが始まる予感 左足を一步前に  
荷物は持たないで いけるところまでいこう

曲がりくねった道だって ゴールにつながってるって そう信じながら スタートすればいい  
過去の涙だって 笑い飛ばせるくらい 輝く未来のために進もう

転んだってまた立ち上がればいい 小さな勇気でこの道も変わるさ  
いつか花を咲かせる日まで 胸に抱いた夢を信じて

ボクにだってできることがあるって キミが勇気をくれたから もう恐れないよ もう迷わない  
いつか今の自分に胸張って 笑って手を振れるように 今ここから始めよう

僕らならできるって 思いながら闘って 新しい未来をイメージすればいい  
あの虹を渡って まだ見ぬその先へ 自分を信じて 始まったばかりさ

無理して我慢して生きてても 明日はやって来るけど笑えない  
誰かと比べる必要なんてない キミはキミのままでいいんだよ

### この曲の意味

Brave=勇気というタイトルの通り、どんな困難にも負けず、**勇気と希望をもって強く生きていこう**というメッセージが込められた曲です。2011 年の東日本大震災の直後に発表されたこの曲は、天災により日本中がとても悲しく辛い思いに包まれる中、ポジティブな歌で人々の心を癒したそうです。まさに、今もコロナの影響で普段の生活が変化し、悲しい思いや辛い思いを私たちはしています。そんな私たちに、**どんな困難も乗り越えていけるよ**と応援してくれる曲です。

また、「**転んだってまた立ち上がればいい 小さな勇気でこの道も変わるさ**」「**誰かと比べる必要なんてない キミはキミのままでいいんだよ**」という歌詞が、1年生の中学校生活の全てを応援してくれるようにも感じます。さらに、どんな困難でも乗り越えることができるのは、必ずそれを応援してくれる人がいるからだよ、という大切なことも教えてくれます。全ての人への応援歌「Brave(勇気)」に乗せて、元気いっぱい1年生マスゲームを見せてほしいです。仲間と一緒にできる瞬間を楽しんで、中学校1年生の素敵な思い出になりますように。

みんな、ぜひ歌詞を覚えて心の中で歌いながらマスゲームができると、動きも揃って素敵だと思います。

1年生のみんなが、  
自分自身を  
仲間を  
いつも自分を支えてくれる人たちを

応援するつもりで、精いっぱいマスゲームをやってほしいです。



最後にみんなで作る  
ニコちゃんマーク!!  
本番うまくいくと良い  
ですね。